

令和5年度 全国山岳遭難対策協議会開催概要

1 趣 旨

登山における遭難事故を防止するため、山岳関係者や山岳遭難対策関係者の参加を求め、山岳遭難の原因等について研究協議し、今後の遭難対策の具体的施策に役立てる。

2 主 催 スポーツ庁

共 催 環境省、警察庁、気象庁、消防庁、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会、独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所、山岳遭難対策中央協議会

3 期 日 令和5年7月7日（金）

4 会 場 文部科学省 3階講堂 及び オンライン開催

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

電 話 03-5253-4111 [内線2998]

※オンライン参加のURLは、別途連絡

5 参加者 会場定員：350名程度（オンライン参加定員は上限を特に設けない）

- (1) 各都道府県教育委員会の関係者
- (2) 高等学校登山部(山岳部)、高等専門学校山岳部、大学山岳部の関係者（顧問、監督、コーチ等）
- (3) 各都道府県山岳遭難救助組織(都道府県遭難対策協議会、警察、消防防災、自然公園保護等)の関係者、各都道府県山岳連盟(協会)の関係者
- (4) 山岳ガイド、山小屋の関係者、旅行会社等のツアー登山関係者、メディア関係者、登山道具製造業関係者、登山道具小売業関係者
- (5) その他山岳団体関係者

6 内容

9:30 ~	受付	
10:00 ~10:10	開会式	
10:15 ~10:45 (30分)	報告Ⅰ	「令和4年における山岳遭難の概況について」 警察庁生活安全局生活安全企画課地域警察指導室 課長補佐 堀池 秀樹氏
10:45 ~11:25 (40分)	報告Ⅱ	「山岳遭難救助に係る体制と厳冬期における山岳遭難救助事例」 置賜広域行政事務組合消防本部米沢消防署第1救助係 主任 高橋 恵太氏
11:25 ~12:10 (45分)	講演	「三重県における山岳遭難と登山ポストプロジェクト」 三重県警察本部地域部地域課安全対策 課長補佐 大橋 秀樹氏 三重県山岳スポーツライティング連盟 理事長 草川 明氏
12:10 ~13:10 (60分)	昼休憩	
13:10~17:00 (230分)		「自立した登山者となるために ～デジタルの活用とメディアリテラシー～」
13:10 ~13:30 (20分)	講義	「全体導入」 講師：村越 真氏（静岡大学教授）
13:30 ~14:10 (40分)	講演①	「神奈川県警察における山岳遭難防止に向けた取組」 講師：宇野 靖氏（神奈川県警察本部地域部地域総務課 課長補佐） 村越 真氏（静岡大学教授）
14:10 ~14:50 (40分)	講演②	「デジタル情報と登山者の行動を左右するもの」 講師：梅田 正弘氏（盛岡山学会） 村越 真氏（静岡大学教授）
14:50 ~15:00 (10分)	小休憩	
15:00 ~15:40 (40分)	講演③	「登山用具販売店による情報発信の取組」（予定） 講師：設楽 文昭氏（株式会社モンベル） 村越 真氏（静岡大学教授）
15:40 ~15:55 (15分)	ワークショ ップ形式	「問題提起」 講師：村越 真氏（静岡大学教授）
15:55 ~16:05 (10分)	小休憩	会場セッティング
16:05 ~16:50 (45分)	ディスカッ ション形式	「ワークショップで出された問題を、パネラーが考察」 講師：村越 真氏（静岡大学教授）
16:50 ~17:00 (10分)		まとめ、講評等 講師：村越 真氏（静岡大学教授）
17:00 ~17:15	閉会式	

※講演者・内容は変更となる可能性もあります。

7 申し込み

以下のリンクから必要事項を記入の上、令和5年6月30日（金）までに申し込むこと。
<https://forms.office.com/r/hsZM93EXwD>